

女性も男性もともにイキイキと働くための提言

労働力人口が減少し、また、価値観が多様化している現状において、女性の力は企業の持続や魅力ある職場づくりに必要不可欠であり、従業員のみなさんが結婚、子育て、介護などで離職してしまうのは、会社にとって大きな損失です。

このような現状を何とかしたいと思い、私たちとっとり女性活躍ネットワーク会議は、1年間、女性従業員や経営者等と意見交換を行ってきました。

女性だけでなく男性も安心して働き続けることができ、また、活躍できる社会の実現のため、次のような取組を提案します。

1 イクボスの拡大

毎月19日を「イクボスの日」とし、「ノー残業デー」とするなど従業員の家庭生活を応援することによって、従業員のワーク・ライフ・バランスの推進を実現し、また、自らも家族や地域を大切にするワーク・ライフ・バランスの実践者になりましょう。

2 働き方の見直し

男性、女性に関わらず余裕をもった働き方ができるよう、短時間勤務・在宅勤務といった多様で柔軟な働き方を取り入れたり、従業員一人一人と相談しながら従業員、経営者ともに納得のいく勤務形態とするなど、「ゆとり職場づくり」に取り組みましょう。

3 男女ともに活躍できる取組促進

仕事に意欲があり能力のある従業員に対して、やりがいや将来への希望を持って、イキイキと働くことができる環境を実現するため、男女等しくステップアップのチャンスを検討し、従業員が1年に1回はセミナーなどに参加できるようにしましょう。

平成28年8月19日

とっとり女性活躍ネットワーク会議